

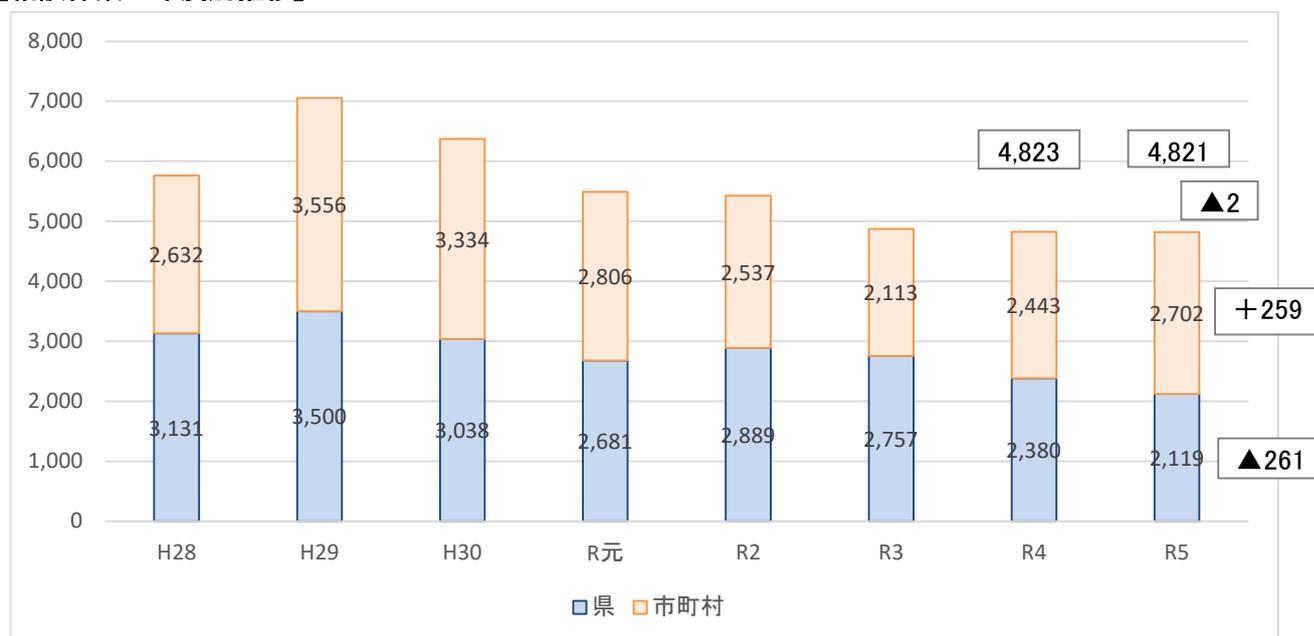
# 統計資料

# 1 令和5年度消費生活相談の概要

## 【概況】

- 県及び市町村の消費生活センター・消費生活相談窓口への相談件数は 4,821 件で、前年度から 2 件減少した。
- 内容別では、「商品一般（身に覚えのない請求、引き落とし等）」に関する相談が前年度と同じく最多となった。（525 件、構成比 10.9%、前年度比 60 件増）
- 年代別では、60 歳代を当事者とする相談が最多（890 件、構成比 18.5%、前年度比 82 件増）で、次いで 70 歳代（772 件、構成比 16.0%、前年比 59 件増）となっており、依然として高齢者からの相談割合が大きい。
- 若年者を契約当事者とする相談は 19 歳以下は 97 件で、前年度比で 21 件減少、20 歳代は 271 件で、前年度比で 63 件減少した。若年者からの相談では、「内職・副業」、「融資サービス」、「他の教養・娯楽（ネットゲーム、ギャンブル等）」などに関する相談割合が他の年代に比べて大きかった。
- 30 歳代では、「商品一般」に次いで 2 件差で「融資サービス」に関する相談が多く、10 歳代から 30 歳代を中心に、前年度よりも融資や副業といった相談内容の割合が増加した。

## 【相談件数の年度別推移】



## 【主な相談内容】

順位 (前年)	相談内容	件数 (構成比)	順位 (前年)	相談内容	件数 (構成比)
1(1)	商品一般(身に覚えのない請求、引き落とし等)	525 (10.9%)	6(6)	相談その他(個人間借金、労働相談など消費者問題以外の相談)	165 (3.4%)
2(2)	化粧品(美容液、ニキビクリーム等の定期購入等)	296 (6.2%)	7(7)	他の教養・娯楽(インターネットゲーム、出会い系サイト、ギャンブル等)	139 (2.9%)
3(3)	融資サービス(多重債務、サラ金・ローン等)	242 (5.0%)	8(10)	工事・建築・加工(各種工事、リフォーム等)	122 (2.5%)
4(4)	役務その他(不用品回収、保険申請サポート、占いサイト等)	224 (4.7%)	9(8) (12)	娯楽等情報配信サービス(アダルト情報、音楽配信、映像配信等)	116 (2.4%)
5(5)	健康食品(食品、サプリメント等の定期購入等)	194 (4.0%)		移動通信サービス(スマートフォン・携帯電話、Wi-Fi 等)	

【契約当事者の年代別相談件数】

区分	R5 年度	構成比%	R4 年度	構成比%	増減	[増減率%]	主な相談内容の 1位
19歳以下	97	2.0%	115	2.4%	△ 18	-15.7%	他の教養・娯楽
20歳代	271	5.6%	327	6.8%	△ 56	-17.1%	内職・副業
30歳代	305	6.3%	358	7.4%	△ 53	-14.8%	商品一般
40歳代	553	11.5%	604	12.5%	△ 51	-8.4%	商品一般
50歳代	628	13.0%	701	14.5%	△ 73	-10.4%	商品一般
60歳代	890	18.5%	804	16.7%	86	10.7%	商品一般
70歳代	772	16.0%	1097	22.7%	-	-	商品一般
80歳以上	366	7.6%			-	-	健康食品
不明	939	19.5%	817	17.0%	122	14.9%	商品一般
計	4,821	100%	4,823	100%	△2	-0.04%	

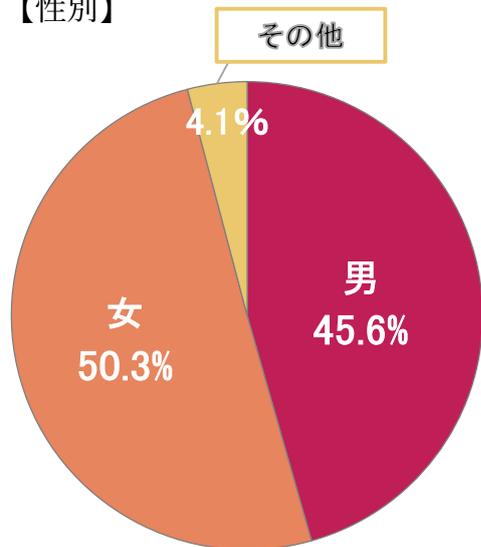
<参考>市町村窓口を含めた市町村別相談件数

【令和5年度 市町村別相談件数】

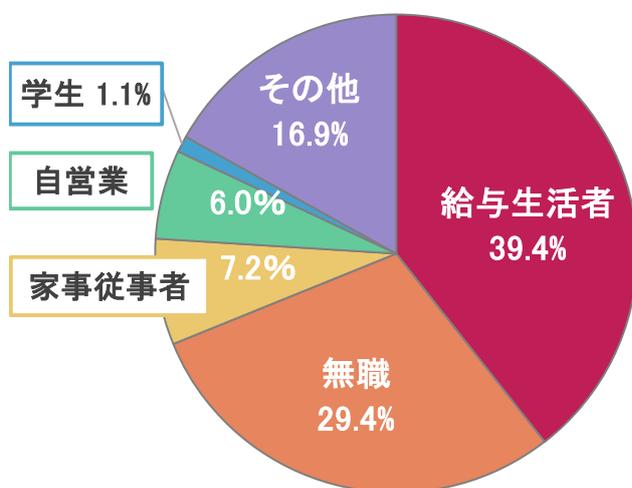
区分	相談件数			
	総件数	県受付	市町村受付	市町村割合
鳥取市	1,628	551	1,077	66.2%
米子市	1,541	687	854	55.4%
倉吉市	390	163	227	58.2%
境港市	266	96	170	63.9%
岩美町	65	40	25	38.5%
若桜町	24	13	11	45.8%
智頭町	43	19	24	55.8%
八頭町	50	28	22	44.0%
三朝町	41	12	29	70.7%
湯梨浜町	100	35	65	65.0%
琴浦町	95	46	49	51.6%
北栄町	79	43	36	45.6%
日吉津村	50	34	16	32.0%
大山町	92	77	15	16.3%
南部町	58	57	1	1.7%
伯耆町	68	47	21	30.9%
日南町	24	20	4	16.7%
日野町	27	20	7	25.9%
江府町	19	17	2	10.5%
その他	161	114	47	29.2%
計	4,821	2,119	2,702	56.0%

【県消費生活センターにおける相談者の属性】

【性別】



【職業別】



【相談内容の件数内訳】

順位	(R4)	商品・役務名	件数			備考
			R5 年度	R4 年度	増減	
1	1	商品一般	525	465	60	身に覚えのない請求、引落等
2	2	化粧品	296	378	△ 82	美容液、ニキビクリーム等の定期購入等
3	3	融資サービス	242	211	31	多重債務、ローン等
4	4	役務その他	224	194	30	占い、弁護士、保険申請サポート等
5	5	健康食品	194	188	6	食品、サプリメント等の定期購入等
6	6	相談その他	165	178	△ 13	個人間借金、労働相談など消費者問題以外の相談

【特殊販売に係る販売購入形態別件数】

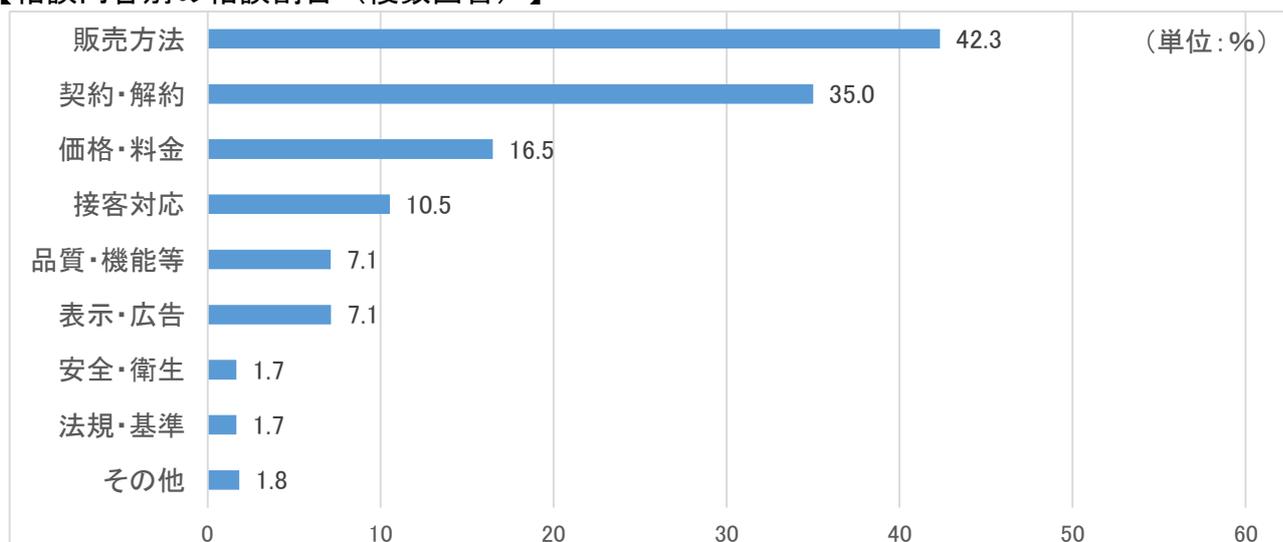
販売購入形態	R5 年度	R4 年度	増減
訪問販売	267	268	△ 1
通信販売	1,800	1,897	△ 97
マルチ・マルチまがい取引	39	36	3
電話勧誘販売	334	300	34
ネガティブ・オプション	24	19	5
訪問購入	64	58	6
その他無店舗販売	38	25	13
特殊販売全体	2,566	2,603	△ 37

【特殊販売の契約当事者の年齢構成】

(件)

販売購入形態	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明	計
訪問販売	12	24	20	21	40	104	46	267
通信販売	182	140	269	283	387	328	211	1,800
マルチ・マルチまがい取引	6	3	7	10	5	5	3	39
電話勧誘販売	32	21	31	36	49	111	54	334
ネガティブ・オプション	4	2	1	6	1	7	3	24
訪問購入	1	1	2	7	10	29	14	64
その他無店舗販売	3	4	7	3	5	11	5	38
特殊販売全体	240	195	337	366	497	595	336	2,566
(参考)R4 年度	298	225	372	394	436	561	317	2,603
増減	△58	△30	△35	△28	61	34	19	△37

【相談内容別の相談割合（複数回答）】



【相談内容別の受付件数】

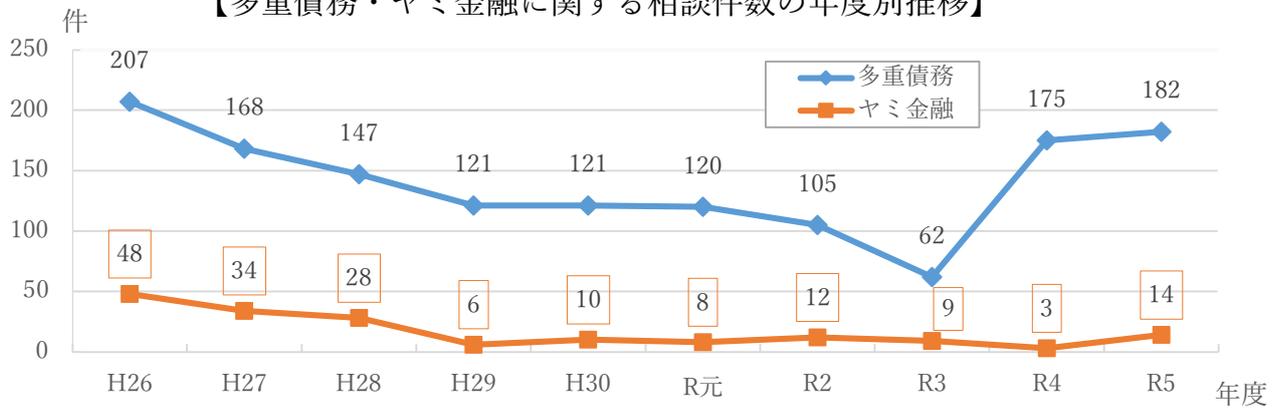
区 分		受付件数	全体に占める割合 (%)
商 品	商品一般	305	8.8
	食料品	239	6.9
	住居品	122	3.5
	光熱水品	60	1.7
	被服品	177	5.1
	保健衛生品	326	9.4
	教養娯楽品	266	7.7
	車両・乗り物	85	2.4
	土地・建物・設備	97	2.8
	他の商品	5	0.1
	商品計	1682	48.4
役 務	クリーニング	8	0.2
	レンタル・リース・賃借	171	4.9
	工事・建築・加工	117	3.4
	修理・補修	67	1.9
	管理・保管	4	0.1
	役務一般	24	0.7
	金融・保険サービス	346	10.0
	運輸・通信サービス	199	5.7
	教育サービス	6	0.2
	教養・娯楽サービス	294	8.5
	保健・福祉サービス	110	3.2
	他の役務	162	4.7
	内職・副業・ねずみ講	51	1.5
	他の行政サービス	45	1.3
役務計	1604	46.2	
他 の 相 談		186	5.4
合 計		3,472	100.0

## 2 令和5年度多重債務相談の概要

- 多重債務の相談は令和3年度に62件となり、減少傾向が続いていたが、令和4年度に175件まで増加し、令和5年度も7件増の182件となった。
- ヤミ金融の相談は、平成29年度以降10件前後で推移している。令和5年度は14件で前年度から11件の増となっており、平成29年度以降、10件前後で推移している。

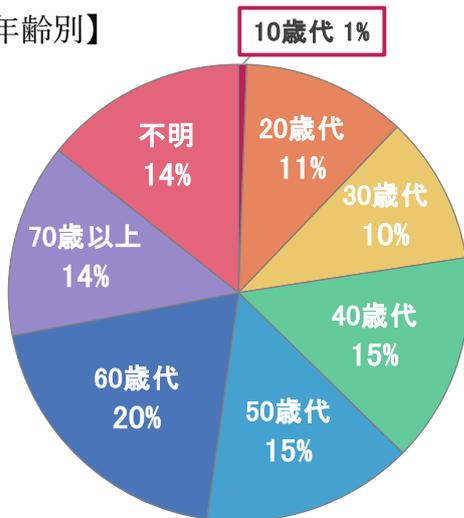
### ① 相談件数

【多重債務・ヤミ金融に関する相談件数の年度別推移】

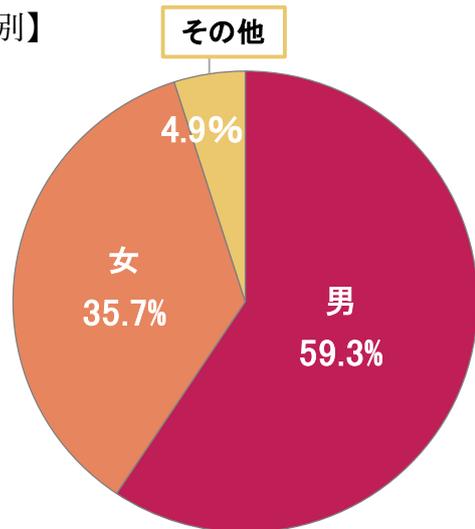


### ② 多重債務相談者の属性別の状況

【年齢別】

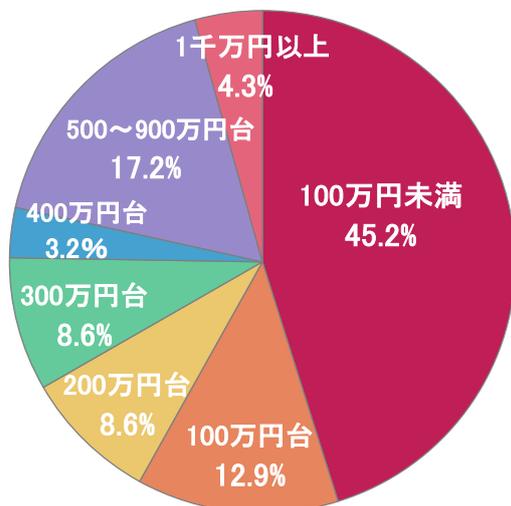


【性別】



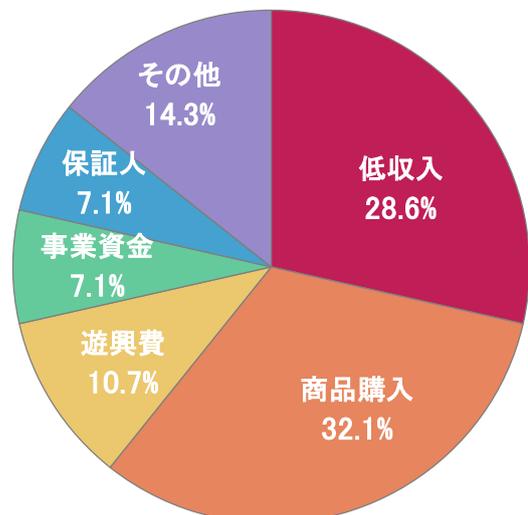
### ③ 内容別の状況

【借入額】 ※全182件中、開取りできた93件の内訳



【多重債務に至った要因】

※全182件中、開取りできた28件の内訳



### 3 令和5年度消費者啓発・公開講座の実施状況

#### 【児童、生徒、学生等対象講座】

開催日	開催地	テーマ	講師・対象	会場	参加人数
4月4日	米子市	知っておきたい消費生活トラブル	講師：消費生活相談員 対象：学生、教員	YMCA 米子福祉医療専門学校	53
11月30日	米子市	知ってほしい消費者トラブル	講師：消費生活相談員 対象：中学3年生	米子市立福生中学校	111

#### 【一般講座】

開催日	開催地	テーマ	講師・対象	会場	参加人数
5月12日	倉吉市	障がいのある方の消費者トラブルと対処法	講師：消費生活相談員 対象：障がい者就業・生活支援センターくらのよしの相談員	障がい者就業・生活支援センターくらのよし	11
6月9日	鳥取市 オンライン	身近で起きるトラブルにどう対応するか ～消費生活センターの相談事例を通して～	講師：消費生活相談員 対象：鳥取県警察本部	鳥取県警察本部	77
7月22日	倉吉市	消費者トラブルと対処法	講師：消費生活相談員 対象：障がい者就業・生活支援センターくらのよしの在職者、職員等	倉吉未来中心	23
9月15日	大山町	見守りで防ぐ消費者トラブル ～知って、気づいて、つながる～	講師：消費生活相談員 対象：大山町民生児童委員協議会	保健福祉センター	60
10月12日	米子市	高齢者が狙われています！ 特殊詐欺・消費者トラブルを防ぐ	講師：消費生活相談員 対象：中国ろうきん友の会	ワシントンホテル	11
10月28日	鳥取市	物を買う、注文する。契約のときはに気をつけて	講師：消費生活相談員 対象：障がい者就業・生活支援センターしらはまの在職者等	地域支援総合センター	21
11月17日	米子市	消費生活相談の現場から ～最近の事例をもとに～	講師：消費生活相談員 対象：鳥取県損害保険代理業協会	米子サン・アビリティーズ	15
11月21日	大山町	成人年齢引き下げによる若者の消費者トラブル ～自立した消費者を育てるために～	講師：消費生活相談員 対象：青少年育成大山町民会議会員	保健福祉センター なわ	20
12月21日	若桜町	身近なトラブルから身を守る ～手口を知って被害を撃退～	講師：消費生活相談員 対象：若桜氷ノ山寿大学	若桜町公民館	15
1月25日	米子市	消費者トラブルあれこれ	講師：消費生活相談員 対象：鳥取県トラック協会 物流ネットワーク委員会	ANA クラウンプラザホテル米子	9
2月6日	米子市 オンライン	18歳成年に係る契約上の留意点	講師：消費生活相談員 対象：鳥取県内の郵便局職員、センター職員	米子郵便局鳥取県パートナーセンター	51
2月21日	北栄町	高齢者を取り巻く消費者トラブル ～相談事例と対処法～	講師：消費生活相談員 対象：北栄町地域包括支援センター	大栄農村環境改善センター	30

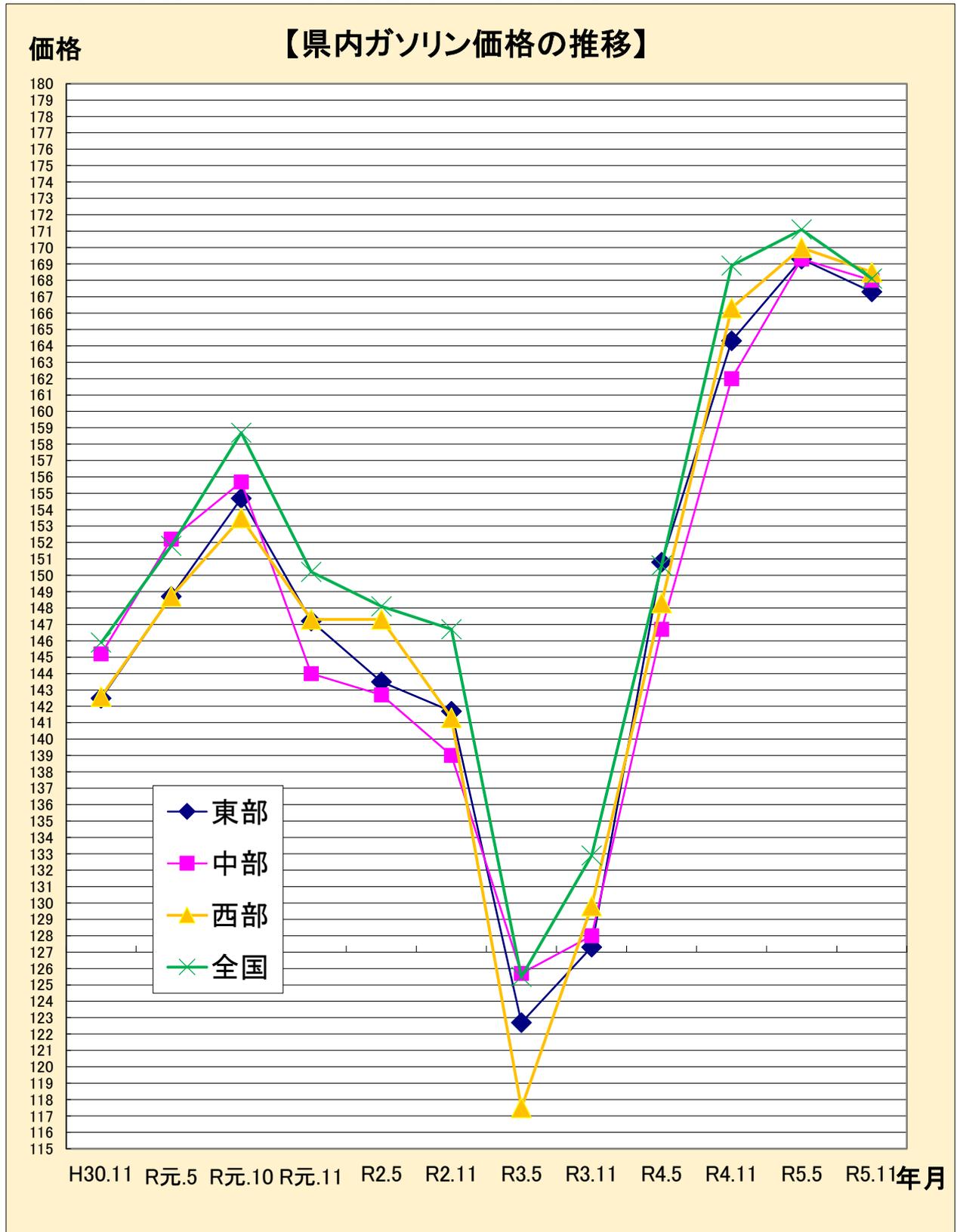
3月2日	米子市	知っておきたい消費者トラブル	講師：消費生活相談員 対象：障がい者就業生活支援センターしゅーと	米子コンベンションセンター	13
3月22日	鳥取市	身近にある消費者トラブル	講師：消費生活相談員 対象：ITC-J鳥取クラブ	ホテルニューオータニ鳥取	31

### 【とっとり消費者大学公開講座】

延受講者数 合計 206名

開催日	テーマ	講師	会場	参加人数
8月4日	“終活”何をすればいいの？ ～家族のためにできること～	鳥取県金融広報アドバイザー 伊木 恭憲 氏	米子市文化ホール	14
8月10日			とりぎん文化会館	11
8月22日(中止)			倉吉体育文化会館	中止
10月26日	特殊詐欺「あなた」が狙われている！ ～次の被害者にならないために～	鳥取県警察本部 生活安全部生活安全企画課 波田 貴幸 氏	米子コンベンションセンター	37
11月2日			とりぎん文化会館	40
11月8日			エキパル倉吉	28
1月24日(中止)	あなたにも知ってほしい消費者トラブル ～高齢者・障がい者の安心な暮らしのために～	NPO 法人コンシューマーズサポート鳥取 佐藤 亜紀子 氏	とりぎん文化会館	中止
1月30日			エキパル倉吉	29
2月6日			米子コンベンションセンター	42

#### 4 令和5年度ガソリン小売価格調査の実施結果



##### 【調査概要】

- 調査時点:原則毎月第1月曜日(平成30.7~:5月・11月の半年毎調査に変更、令和元.10月は臨時実施)
- 各地域市街地を中心に行った調査結果です。
- 各地域から抽出した県内15店舗(平成30.7まで:30店舗)の店頭表示フリー価格の平均値を掲載しています。
- 全国平均価格は資源エネルギー庁の石油製品価格調査結果を引用しています。